



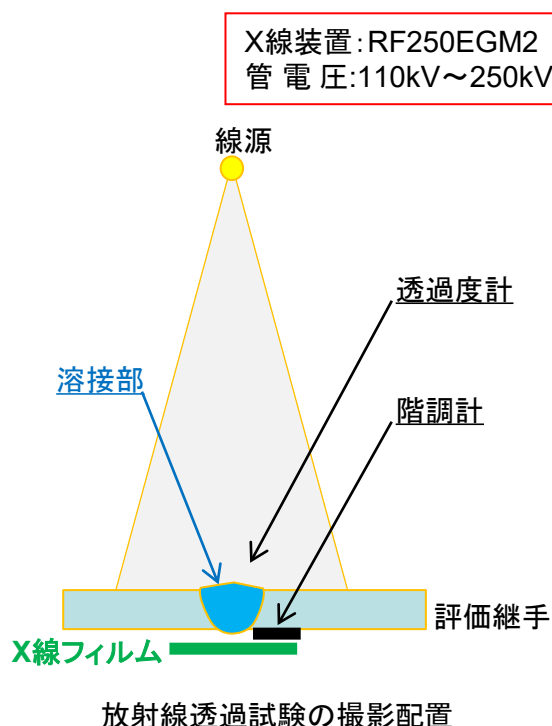
アルミ溶接継手の放射線透過試験

JIS Z 3105『アルミ溶接継手の放射線透過試験方法』に準拠した評価試験を実施いたします。

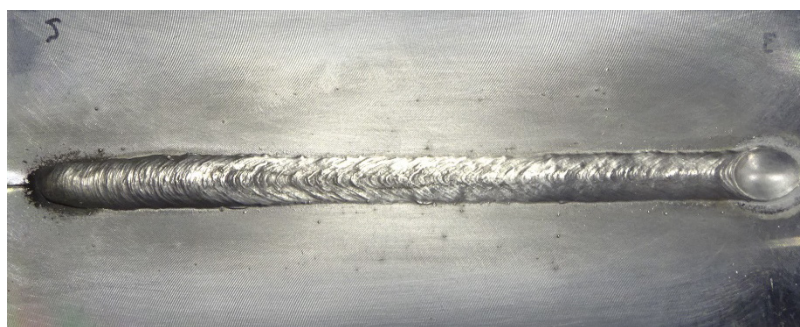
JIS Z 3105『アルミ溶接継手の放射線透過試験方法』

この規格は、アルミニウム及びアルミニウム合金の溶接継手を工業用X線フィルムを使って放射線(X線)を用いた直接撮影方法により継手の健全性を評価する放射線透過試験方法です。これまでの鋼溶接継手評価の豊富な経験(JIS Z 3104、 JIS Z 3106)を生かし、非鉄金属の評価にも取り組んでいます。アルミ放射線透過試験用として新たに透過度計「04A」と階調計「A10」を導入いたしました。アルミ溶接の課題であるブローホールの評価に最適な放射線透過試験(JIS準拠)を実施できます。

放射線透過試験配置



アルミニウム合金の突合せ継手の放射線透過試験 例



A5052 板厚5mmの
MIG突合せ溶接継手の外観

管電圧 : 110kV
管電流 : 5mA
照射時間 : 20秒

アルミ用
透過度計 04A
階調計 A10



放射線透過観察結果

アルミニウム合金の突合せ継手放射線透過試験 例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

0120-643-777

Copyright ©2023 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。